

北弘電社中期経営計画2026-2030

～2030年成長Vision～
Go Beyond 2030

株式会社北弘電社は、中期経営計画を策定しました。

2030年成長Visionとして、「新スローガン」と「安定的かつ持続的な成長」「全社目標」を掲げ、収益構造の改革、コーポレート機能の強化、人的資本への投資を着実に実行し、企業価値向上と成長を支える事業基盤の強化を進めます。

1. 2030年成長Vision Ver. 新スローガン

積み上げた信頼を、次の力に。



2030年成長Vision新スローガンは【積み上げた信頼を、次の力に。】です。

私たちは、「人」と「信頼」を大切にするという信念のもと、社会インフラを通じて人々の暮らしを支えている誇りを胸に、技術力と高い品質に徹底してこだわり、2030年に向けて恐れず挑戦し続けます。

2. 目指すべき姿

現場の技術・信頼を
高める挑戦



現場の挑戦を支える
内部改革
(内なる挑戦)

現場と組織がお互いに影響し合い、
一緒に会社を良くしていく
「二人三脚」の強さと一体感を持ち、
役割を超えて結束する会社へ。

現場の挑戦が組織を変え、組織の変化が技術を伸ばす。
共に挑み、共に進化する会社。

3. 新たな成長フェーズへの挑戦

成長
サイクル
の
構築
循環する

組織目標を
明確化

目標達成への
取り組み

社員への
還元

企業成長と
地域貢献

新スローガンと目指すべき姿のもと、組織目標を設定し、会社全体で方向性を共有しながら目標達成に向けて主体的に取り組むことで、企業の持続的な成長を実現するとともに、地域社会への貢献とお客様満足度の向上につながります。そして、その成果を社員へ還元し、モチベーション向上とさらなる挑戦・成長のサイクル構築を目指します。

4. 2030年成長Visionの基本方針

企業価値を高め
さらなる成長を目指す

持続的な成長を支える
事業基盤の強化

きんでんとのシナジー
効果

2026

2030

Go Beyond
2030

北弘電社の目標

2030年以降5年後、10年後の成長も見据えた目標であり、一時的な到達点ではなく安定的で持続的に稼げる企業体質への変革を目指す。
(=Go Beyond 2030)